

5月の活動紹介

5年生 はじめてのソーイング!



高学年になり、家庭科の裁縫の学習が始まりました。玉止めや玉結びから始まり、並縫い、かがり縫いなど様々な縫い方に挑戦しました。一人ひとりが作品作りの計画を立てて、小物入れやコースターなどを作りました。自分で作ったものはいつも以上に愛着がわいた様子で、完成したものを大切に扱う姿が見られました。

6月の生活目標 室内の遊びを工夫しよう

2年生 マリノスサッカーキャラバン



5月12日(水)、横浜F・マリノスのコーチ2名を迎え、サッカー食育キャラバンが行われました。ボールを投げたり、止めたり、ドリブルしたり、約1時間サッカーを楽しみました。例年は、給食も一緒にするのですが、コロナ禍で、サッカーのみの交流でしたが、子ども達は楽しく体を動かすことができました。

児童支援専任より

毎年、スクールゾーン対策協議会において、校外・防災委員さんを中心に通学路の安全について話し合いをしています。本校学区は、信号のない交差点や、坂道、曲がり角が多いことが課題です。協議会での話し合いや学援隊・保護者の方々による見守り活動、学校での登下校指導などを通して、子ども達の安全確保に努めていきます。子ども達の中には、「止まれ」の表示を守らずに横断する様子が見受けられます。家庭でも安全な登下校について話し合っていたいただければと思います。

1年生 あさがおの種をまきました



あさがおの種をまきました。朝登校したときや中休みに様子を見に行ったり、水をあげたりして植物の世話を頑張っています。子ども達の思いが通じたのか、芽が早速出てきました。1年生では、年間を通して季節を感じる心、植物を大切に育てていきたいと考えています。

6年生 たてわりタイム開始!



委員会、クラブ活動も始まり、リーダーとして活動する場面が増えてきました。25日(火)には、第1回目のたてわりタイムが始まりました。一人ひとりがリーダーとなって、下級生に優しく声をかけをしたり、場を盛り上げたりしていました。これからますますの活躍が楽しみです。

4組 楽しいよ。田んぼ!



生活、総合的な学習の時間で米作りの学習を始めました。田んぼの耕しから始まり、代掻き、田植えを行いました。昨年は、あまり収穫することができませんでしたが、今年は「たくさん取れますように!」「おいしいお米が食べられますように!」と願いを込め、秋の収穫を楽しみにしながら、育てていきたいと思っています。

3年生 毛筆にチャレンジ!



今月から、習字セットを使って毛筆に取り組んでいます。お手本と見比べながら、緊張した様子で丁寧に文字を書いていました。鉛筆とは違う書き心地に苦戦しながらも、練習を重ねるごとに上達していくのを感じ、「もっと良い1枚を書きたい!」と何度もチャレンジする様子が見られました。完成した作品は教室内に展示しています。これからどんどんと作品が増えていくと思うと、とても楽しみです。

4年生 「予想」を大切に



4年生の理科は、これまでの観察中心の学習に加えて、実験の学習が始まりました。理科では、課題から実験方法を考え、結果を予想して実験し、結果から考えられることを自分の言葉でまとめるという過程を大事にしています。実験の結果が、自分が予想した結果通りにならないときには、驚き「なんでだろう。」と考える姿が主体的な学びへとつながっていきます。

新体力テスト



5月19日~21日に、新体力テストが行われました。反復横跳びやソフトボール投げ、立ち幅跳びなど、高記録を目指して一生懸命に取り組みました。